

【NEWS RELEASE】

2026 年 7 月 10 日

各 位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ

公益社団法人チャンス・フォー・チルドレンとの協働を通じた
 こどもたちの学び・体験機会の拡大について

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループ CEO：中島 達、以下、当社グループを総称して「SMBC グループ」）は、公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン（代表理事：今井 悠介、以下「CFC」）に対して、2026 年度から 2028 年度までの 3 年間で総額 4.5 億円の寄付を行い、2023 年度から協働で取り組んできた活動を更に発展させてまいります。

SMBC グループは、前中期経営計画において「社会的価値の創造」を経営の柱に据え、社会課題の解決に向け取り組んでまいりました。その一環として、2023 年度より資金支援や社員出向等を通じた CFC との協働を開始し、これらを含む取組を「子どもの教育機会提供事業 CHANCE!」として展開しています。

これまでの SMBC グループと CFC の協働による主な取組は、以下の通りです。

資金支援 (スタディクーポン)	総額 3 億円を寄付。学習塾や習い事等に使えるスタディクーポンを 1,500 名以上のこどもたちに提供
人的・伴走支援	CFC への社員出向に加え、クーポンを利用するこどもたちと定期的に面談し、学習・進路・生活等の相談に応じる社員ボランティアや、社員が業務スキルを活用して CFC の事業運営をサポートするプロボノ等、CFC・利用者への伴走支援も実施
自治体との協働	社会全体でこどもたちの学びや体験機会を支え、持続可能な制度や仕組みとして拡大すべく第一弾として、鎌倉市、CFC、SMBC グループによる「鎌倉市放課後エンパワーメント・プロジェクト」を開始

2026 年度からの中期経営計画においても、社会的価値創造のマテリアリティの一つである「輝く人々」の取組として、CFC との協働を一層強化してまいります。

具体的には、3 年間で総額 4.5 億円の寄付を実施し、スタディクーポンの提供に加え、鎌倉市等との協働で培った知見を活用した自治体との連携拡大、モデル事業の構築・効果検証、情報発信を進め、こどもたちへの支援と持続可能な仕組みづくりを推進してまいります。

SMBC グループは、社会的価値創造のフロントランナーとして、こどもたちの教育や体験格差の解消に向けて取り組み、未来を担うこどもたちがそれぞれの可能性を広げられる社会の実現に貢献し、業態の枠を超えて社会全体でこどもたちの学び・体験機会を支える機運の醸成に取り組んでまいります。

以 上